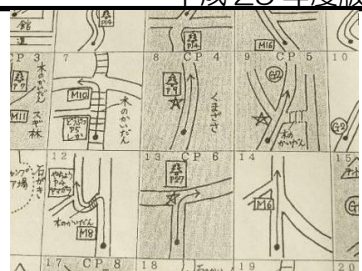


ウォークラリー

コマ地図を頼りにポイントを探します。☆のマークのコマには、暗号の書かれた星が隠れています。暗号を組み合わせると謎を解き明かしましょう。



対 象	4 年生以上	実施時期	通年
持ち物	筆記用具・時計・水筒・帽子・解答用紙（HP より印刷可）		

ねらい

- ・コース図を読み取る楽しさを知る。
- ・時間制限のある中、仲間と協力して課題を解決する。

実施の流れ

導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）
- ③ スタートするときに、ルール説明の中で名栗の合言葉「たのしく、なかよく、げんきよく」を伝えます。

準備（1グループ 4～6人程度）

- ① グループに1つずつ時計と筆記用具を持たせます。
- ② 活動中の指導者の配置を考えます。
- ③ 班の数を考慮してスタートの方法を決めます。
（班ごとに4、5分間隔でスタート、または数に応じて2コース・4コースを使用）



ウォークラリー看板



ウォークラリーの星看板

実施

- ① 出発場所に集合します。（コース1・3：中庭 コース2・4：第2キャンプファイア場）
- ② コース図・解答用紙を各班に配布します。

<ルール>

- ・コマ地図の順にゆっくりとした速さで歩きます。
- ・途中で道に迷ったら、わかっているコマ図まで戻ります。
- ・各コマ地図の場所にウォークラリーの看板があります。
- ・☆のつくコマ図には、その範囲に星が隠されています。星の中には文字が書かれており、その文字を組み合わせ

せることで課題が分かります。その課題を班で協力し解きます。

- ・時間得点とは、標準タイムに対して早くても遅くても 1 分につき 2 点減点していきます。
- ・標準タイムは問題を解くのに十分な時間です。その時間はゴール後に発表します。
- ・(標準タイムは 50 分)
- ・黒丸は自分、矢印は進む方向、次のコマ地図までは道なりに進みます。「A13」「Q14」などは他のオリエンテーリングのポイントです。コマ地図では縮尺や東西南北の方位は同じではありません。

<地図の見方の説明>

- ・コマ地図の意味、チェックポイント・建物・道・川など記号の説明。
- ・☆のマークの説明

<注意事項>

- ・下記「留意点」参照

スタート

- ・時間差でスタートします。スタート時刻を記入しておきます。

答え合わせ

- ・ゴール時間を記入しておきます。
- ・得点を集計します。
- ・問題の答えについて解説します。
- ・課題「なぐりのあいことば」、答え「たのしく、なかよく、げんきよく」。

まとめ

- ・ふりかえり
- ・班で協力してできたか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかふりかえります。

留意点

- ① 自然保護・危険防止のため、遊歩道以外には入らないようにしましょう。
- ② 活動範囲を確認しましょう。(「これより先オリエンテーリングのポストはありません」看板より先に行かない。県道に出ない)
- ③ メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ④ 問題は協力して解きましょう。
- ⑤ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう。(指導者の配置を説明しておく)